香陽小学校　紹介

香陽小学校 校長　明井 美絵さん

香陽小学校は、昭和46年に枚方市立開成小学校、香里小学校、春日小学校より新設分離され開校し、令和８年度で創立56年を迎える学校です。

本校は、「学びあい　支えあい　高めあう　児童の育成」を学校教育目標とし、今年度は重点目標として「つながり、ともに学び、ともに生きる」を掲げています。また、児童にとって「学びたい」と思える学校、保護者にとって「頼りたい」と思える学校、地域にとって「支えたい」と思える学校をめざし、教職員一同が「チーム香陽」として、日々の教育活動に取り組んでいます。

本校では、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を大切にするとともに、ＩＣＴ機器を効果的に活用し、自分の考えを整理したり、友達と意見を交流したりする授業づくりを進めています。また、学んだことを他者に伝える活動を重視し、子どもたちが主体的に学び、表現する力を育むことに努めています。

各学年では、地域や人とのつながりを生かした学習に取り組んでいます。２年生では、校区内のコンビニエンスストアや銀行、郵便局などを見学させていただき、実際に見て、聞いて学ぶといった地域と関わる学習活動を設定しています。３年生は、枚方市について調べた内容をまとめ、寝屋川市の児童とのオンラインでの交流学習を実施しました。調べたことを相手にわかりやすく伝えたり、他地域の児童からの話を聞いたりすることで、自分たちの住むまちへの理解を深めるとともに、コミュニケーション能力の向上にもつなげています。

そして、本校の大きな特色の一つは、地域のみなさまの温かく力強い支援です。学校行事への協力は他校と比べても非常に充実しており、地域のまつりや体育祭をはじめ、さまざまな場面で子どもたちを支えていただいています。地域の方々との交流は、子どもたちにとって貴重な学びの機会であり、学校と地域が一体となって子どもたちの成長を見守る環境が築かれています。

さらに今年度は、１年生が学校生活に円滑に慣れることができるよう、地域の方々に多大なご協力をいただきました。入学当初の登校後の学習準備の補助や給食の準備など、子どもたちを温かく見守りながら支援してくださいました。こうしたサポートにより、１年生は安心して学校生活をスタートすることができました。

今後も地域とのつながりを大切にし、子どもたち一人一人が主体的に学び、互いに学び合い、成長できる教育活動を推進してまいりますので、みなさまのご理解、ご協力を賜りますよう、お願いいたします。





「こども110番の家」の協力家庭（事業者）を募集中！

旗・ステッカーの配布・交換は、各校区の青少年育成指導員（校区代表者）または、子ども青少年政策課までお問い合わせください。

あぶないと思ったらこども１１０番の家ににげよう！





青少年育成指導員について詳しく知りたい方は、枚方市ホームページをご覧ください。活動内容や広報紙を掲載しています。

https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000006808.html

発行：枚方市青少年育成指導員連絡協議会
広報委員長：辻　政明
広報委員　：坂本　剛、大林　康二、福山　大典、
　　水嶋　忠雄、吉田　薫
事務局：枚方市役所 子ども未来部 子ども青少年政策課
　　☎072-841-1375　FAX072-843-2244

枚方市キャラクター
「ひこぼしくん」



青少年育成指導

ひこぼしくん

広報第185号
令和８年１０月１日
発行
枚方市青少年育成
指導員連絡協議会

青少年育成指導員とは

44小学校区　約360名が活動中！

「枚方市青少年育成指導員連絡協議会」は
令和6年に創立50周年を迎えました！



各校区のコミュニティ協議会からの推薦を受け、枚方市長が委嘱する「特別職の非常勤職員」です。**青少年の健全育成と非行防止に努めています。**また、各種団体（PTAや自治会）とも連携し、パトロール活動や青少年に関する活動、こども110番の家の取りまとめなどを行っています。

令和８・９年度 枚方市青少年育成指導員連絡協議会 委嘱状交付式・全体会議

日時：令和８年６月７日（日）　午前10時30分～12時00分
会場：輝きプラザきらら　７階　TAMAYURAイベントホール
講演会：「教育現場の現状・課題について」
（枚方市教育委員会　児童生徒課　真上 拓人　主幹）

「令和８・９年度枚方市青少年育成指導員連絡協議会　委嘱状交付式・全体会議」が開催されました。当日は伏見隆市長を迎え、青少年育成指導員128名、事務局８名が参加しました。

伏見市長の挨拶から始まり、今期青少年育成指導員に就任された方へ委嘱状の授与がありました。その後、事務局より青少年育成指導員の役割及び活動内容と主な行事について説明がありました。

講演会には、講師として枚方市教育委員会 児童生徒課の真上拓人主幹をお招きし、「教育現場の現状・課題について」をテーマに講演をしていただきました。いじめについては、基本理念と教育現場における対処方法について説明がありました。不登校については、対応方針、不登校児童に対する支援体制の事例報告がありました。本市のいじめや不登校の現状・課題を知ることができ、今後も青少年を取り巻く環境に注視していきたいと思いました。

～青少年育成指導員活動の推進～





これから２年間、
青少年の健全育成に向け、
活動していきます！

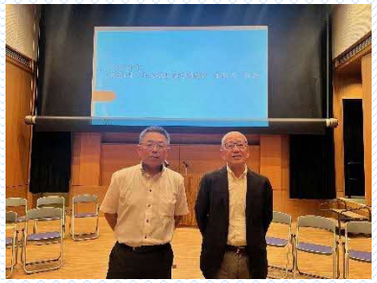


令和８年度大阪府青少年育成指導員連絡協議会表彰式・総会



日時：令和８年６月25日（木）午後２時00分～４時00分
会場：大阪歴史博物館４階　講堂
表彰者：【蹉跎東校区】桑原武志 様　【津田南校区】宮本秀人 様

枚方市からは２名の青少年育成指導員が表彰されました。
表彰者は、「指導員としての活動歴が10年以上」、「現在校区代表者をしている」などの要件に当てはまった方です。その後に行われた総会では、令和７年度の事業報告、決算報告及び会計監査報告、更に令和８年度の事業計画案、予算案が報告されました。
現在、枚方市は、「大阪府青少年育成指導員連絡協議会」の会長市を務めているため、今後も引き続き大阪府内における青少年の健全育成に、広く貢献していきたいと思います。



枚方市少年非行・被害防止街頭啓発キャンペーン

日時：令和８年７月６日（月）午後５時30分～６時10分

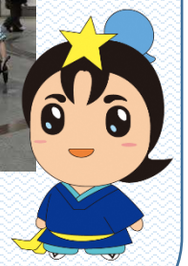
こども家庭庁では、毎年７月を「青少年の被害・非行防止全国強調月間」とし、広報啓発活動を始めとする各種の取り組みを全国で集中的に実施されています。枚方市では強調月間にあわせ、７月に京阪「枚方市駅」周辺にて、ティッシュとうちわを約1,000個配布しました。枚方警察署の方や青少年育成指導員など計27名が参加しました。







毎年７月は
「青少年の被害・非行防止全国強調月間」



雑感

先日、奈良県・天川村の洞川（どろがわ）温泉を訪れ、標高1,377メートルの観音峰に登ってきました。登山口から続く急勾配の山道は想像以上に険しく、中盤に差し掛かる頃には足取りが重くなり、幾度となく「引き返そうか」という弱音が頭をもたげました。日頃の運動不足を痛感させられながらも、自分のペースで一歩一歩足を前に出し続けました。
そして、苦難の末にたどり着いた頂上。目の前に広がったのは、遮るもののない大パノラマでした。遠くの山々が織りなす稜線と、吹き抜ける爽やかな風が、それまでの全身の疲労を心地よい達成感へと一気に変えてくれました。「やり遂げた」という充実感は何物にも代えがたく、苦しさを乗り越えた者だけが見られる景色がそこにありました。
山登りは、日々の生活や仕事によく似ています。目の前にそびえる困難や高い目標を前にして、途方に暮れることは少なくありません。しかし、どんなに険しい道のりであっても、立ち止まらずに一歩ずつ歩みを進めれば、必ずたどり着くべき景色があるはずです。
今回の観音峰登山で味わった感動を胸に、日常生活や日々の活動においても、目の前の壁から逃げず、地道に努力を重ねていく――そんな前向きな姿勢をこれからも大切にしていきたいと思います。

津田南学校　紹介

津田南小学校 校長　西 敦規さん



枚方市立津田南小学校は、1979年（昭和54年）に枚方市立津田小学校から分離して開校しました。枚方市北東部の津田地域に位置し、豊かな自然環境に恵まれた校区の中で、多くの地域・保護者の皆様に支えられながら教育活動を進めています。
学校周辺には四季折々の表情を見せる田んぼや自然が残り、子どもたちは身近な自然とのふれあいや地域との関わりを通して、豊かな心や感性を育んでいます。地域の皆様による見守り活動や学習支援、読み聞かせ活動など、温かなご協力をいただいていることは、本校の大きな財産です。
また、本校では、「笑顔あふれる学校」「学ぶ喜びのある学校」「信頼される学校」を学校づくりの柱としています。そして、「明るい子ども」「元気な子ども」「考える子ども」の育成をめざし、子どもたち一人ひとりの可能性を最大限に伸ばす教育に取り組んでいます。その上で、日々の授業を大切にするとともに、ＩＣＴを活用した学びや体験的な学習活動、異学年交流や地域との連携活動などを通して、主体的に学ぶ力や協働する力を育んでいます。さらに、子どもたちが安心して学校生活を送り、「学校が楽しい」と感じられる環境づくりにも力を注いでいます。互いを尊重し合い、認め合いながら成長できる集団づくりを進めるとともに、保護者や地域の皆様との信頼関係を大切にし、地域とともに歩む学校であり続けたいと考えています。
これからも教職員一同、子どもたちの健やかな成長を第一に考え、「津田南小学校で学んでよかった」と実感できる学校づくりに努めてまいります。皆様の温かいご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。







令和８年４月１日に道路交通法が改正されました！

- **自転車は左側通行！**
- **歩道を走行するときは歩行者優先！**
- **夕方以降はライトの点灯を忘れずに！**

自転車で歩道走行時は、歩行者との接触に注意してね！



編集後記

今号では、さまざまな活動や、各校区の紹介を通して子どもたちの生き生きとした様子をご紹介しました。取材や編集を通じて、青少年の健やかな成長は、家庭・学校・地域のあたたかな見守りと、人と人とのつながりによって支えられていることを、あらためて感じました。
本誌が、地域の皆さまにとって、子どもたちの笑顔と成長を見守り、青少年育成活動の輪をさらに広げていくきっかけとなれば幸いです。
最後までお読みいただき、ありがとうございました。